

2022年6月16日

## 相模原市と共同で当社の流動床式ガス化溶融炉から 貴金属（金・銀）を回収

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：神戸市、社長：大濱敬織）は、相模原市と共同で都市鉱山と言われる廃棄物に含まれる貴金属資源に着目し、調査・研究を行った結果、当社が建設した流動床式ガス化溶融炉から金と銀を回収することができたことを確認し、6月15日に相模原市へ報告しました。

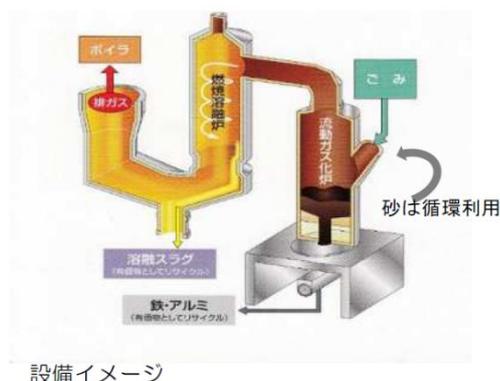
流動床式ガス化溶融炉はごみを 500～550℃の高温で流動する砂によってガス化燃焼させる施設です。一般ごみとして廃棄された電子機器等に含まれた貴金属は比重が高いため、炉底部の砂の中で高濃縮された状態で効率的に回収することができます。2021 年度に流動砂から回収された貴金属は以下の通りです。

2021 年度 炉底砂分析結果（金・銀） （単位：g）

	金 (Au)	銀 (Ag)
回 収 量	15,427	15,856

当社の流動床式ガス化溶融炉は、貴金属回収以外にも下記の特長があります。

- ① 経済性に優れたシステム  
ごみの持つエネルギーを活用する自己熱溶融により、外部燃料使用量を最小化
- ② エネルギー回収に優れたシステム  
国内最高水準の高効率ごみ発電により、サーマルリサイクルを推進
- ③ 資源回収性に優れたシステム  
JIS 規格を満足する溶融スラグを回収するとともに、高品質の鉄、アルミを回収
- ④ 安全性に優れたシステム  
炉内にごみやスラグの滞留が無いため、非常時も安全かつ速やかに停止及び再稼働が可能



当社は「Keep the Earth Sky-blue」をスローガンに、当社グループのビジョンである「社会と地球が調和する未来を支える」ことを実現するため、廃棄物処理、水処理、化学・食品機械関連事業を通じ、今後も SDGs の実現に向け貢献してまいります。



展示コーナーの前で撮影 相模原市 本村市長（左）と大濱社長（右）

<相模原市 南清掃工場の概要>



施設規模：525 t/日（175 t/24h×3基）  
 発電容量：10,000kW  
 竣 工：2010年3月

■当社ホームページ（廃棄物処理）

[https://www.kobelco-eco.co.jp/product/waste\\_treatment/](https://www.kobelco-eco.co.jp/product/waste_treatment/)

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL：078-232-8018 FAX：078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号